第88回日本ハンセン病学会総会・学術大会

会 期:2015年(平成27年)6月1日(月)・2日(火)・3日(水)

会 場:アルファあなぶきホール(香川県県民ホール)

〒 760-0030 香川県高松市玉藻町 9-10

連絡先:(TEL) 087-823-3131

* 日本ハンセン病学会総会・学術大会に関する問い合わせはできませんのでご注意下さい。 お問い合わせは下記総会事務局までお願いいたします。

会 長:新盛 英世 国立療養所大島青松園 園長

事務局長:河西 純 国立療養所大島青松園 医長

事務局:国立療養所大島青松園

〒 761-0198 香川県高松市庵治町 6034-1

TEL: 087-871-3131 FAX: 087-871-4821 河西: 内線 6415

E-mail: jkawanishi@kos.nhds.go.jp

学会日程

理 事 会:6月1日(月)15:00~17:00 アルファあなぶきホール 大ホール棟 特別会議室(5F)

学 術 大 会:6月2日(火) 9:55~17:30 アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

6月3日(水) 9:30~10:35 アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

大島青松園 見学:11:00 高松発~13:25 大島発高松便にて帰高

総 会:6月2日(火) アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

特別講演:6月2日(火) アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

シンポジウム:6月2日(火) アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

意見交換会:6月2日(火) アルファあなぶきホール 大ホール棟 ギャラリーカフェ シレーヌ (6F)

ご挨拶

第88回日本ハンセン病学会総会・学術大会を高松で開催することになり、その担当施設としてご挨拶申し上げます。

今回の学術大会の演題は20題にも達していません。しかし、その内容は、らい菌に関する研究、ハンセン病の臨床に関する研究、ハンセン病療養所における医療と社会医学的な活動など、多岐にわたる内容になっています。特別講演は、Dr. V Ranganandha Rao, Technical Officer WHO に "The Current Situation of Hansen's Disease" を依頼しています。シンポジウムは、高齢化する入所者に安心できる生活環境を提供するために、様々な工夫と苦労をされている各療養所の医療現場について発表していただき、学会参加者の皆さんが、それぞれの自由な立場で質問し、また意見や助言を述べられることを期待しています。

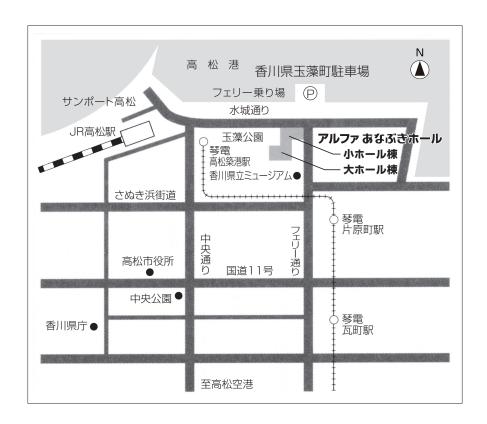
今回は、全ての面において準備が大幅に遅れて、皆さんに大きな迷惑をかけたばかりでなく、辛抱強く助けていただきました。あとは、この大会が、大きな成果を残すことを期待しています。

第88回日本ハンセン病学会総会・学術大会

会 長:新盛 英世

事務局長:河西 純

会場案内



□交通案内□

●JR高松駅より	徒歩 10 分
●琴電高松築港駅より	徒歩 8分
●琴電片原町駅より	徒歩 10 分
●高松空港より	車で約 30 分

会場施設案内

名称	7	アルファあなぶきホール(香川県県民ホール)	
所 在 地	<u>t</u>	高松市玉藻町9番10号	
88 &\$	÷	大ホール棟	小ホール棟
開館	ā T	昭和63年9月20日	平成9年10月18日
敷地	<u>t</u>	11,240m [°]	
建築面積	ŧ	5,274m²	3,635㎡
延床面積	真	15,444m [*]	12,376m [°]
規規模	Ę	地下1階、地上6階、塔屋2階	地下1階、地上6階、塔屋1階
構造	트	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造

	大ホール棟		小ホール棟	
南(片原	ギャラリーカフェ 「シレーヌ」	6F		北(海側)
(片原町側) エ	特別会議室 第1・第2会議室	5F	多目的大会議室 「玉藻」	
香川県立	管理事務室	4F	大会議室 第15・第16楽屋	玉藻町駐車場方面
川県立ミュージ		3F		デ 面
ジアム方面	大ホール入口 第5・第6楽屋	2F 連絡橋	小ホール入口 第9~第14楽屋	
面型と	第1~第4楽屋	1 F	チケット 第7・第8楽屋 サービスセンター 第1・第2託児室 ◀	北 入 口
	第1リハーサル室 遺構保存庫 第1・第2練習室	BIF	第2リハーサル室 第3練習室	

学術大会参加者へのご案内

1. 学会受付

場 所:アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)入り口前

時 間:6月2日(火)9:30より 6月3日(水)9:00より

2. 参加費

学 会 員:9,000円

学 生:2.000円(意見交換会参加費は不要です。)

意見交換会: 1.000 円

名 誉 会 員:参加費・意見交換会費は不要です。

3. プログラム抄録集

必ずご持参ください。会場でお求めの場合は1冊3,000円で申し受けます。

4. 理事会

6月1日(月) 15:00~17:00 アルファあなぶきホール 大ホール棟 特別会議室(5F)

5. 総会

6月2日(火) 13:40~14:20 アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

6. 記念撮影

6月2日(火) 14:20~14:30 アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室(4F)

7. 駐車場

ホール専用駐車場はありません。近隣の駐車場をご利用ください。 香川県玉藻町駐車場、香川県立ミュージアム駐車場(いずれも有料です。)

8. 意見交換会

6月2日(火)17:45~19:45 アルファあなぶきホール 大ホール棟 ギャラリーカフェ シレーヌ (6F)

9. 皮膚科専門医受講証

後実績6単位の受講証を交付します。

発表者へのご案内

発表方法(一般演題・シンポジウム)

- 1. 全て PC を用いた発表となります。発表ファイルを USB や CD-R 等に記録して(必ずウイルスフリー であること)持参して下さい。Windows(vista)、Mac(OSX)対応コンピューターを用意します。パワーポイントのソフトは、Windows(2007)、Mac(2008)ですので、ファイルは対応する形にして 下さい。また御自身の PC(laptop computer)での発表も可能ですので PC 受付で申告下さい。
- 2. PC 受付で PC 登録又はファイル登録をお願いします (PC の場合は引換券をお受け取り下さい)。
- 3. PC の返却も PC 受付で行います。引換券提示の上、御自身の PC をお引き取り下さい。
- 4. PC 登録時、スリープ機能・パワーセーブモードはともに解除しておいて下さい。さらに、発表ファイルの最初のスライドを開いた上で登録して下さい。
- 5. 発表者御自身により、講演台上のキーボードで操作をお願いします。
- 6. 万一のためバックアップファイルを USB または CD-R でご持参下さい。バックアップファイルがウイルスフリーであることを、最新の抗ウイルスプログラムを用いて確認して下さい。
- 7. 御発表の前演者が口演を開始しましたら、次演者席について下さい。
- 8. PC 運行のための AC adaptor をご用意下さい。会場には準備がありません。
- 9. 学会事務局では、PC 運行に関する全てのトラブルについて一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。音声を含むデータは御遠慮下さい。
- 10. ポインターは事務局で準備します。
- 11. 発表時間
 - 一般演題:口演7分、質疑応答3分

タイムテーブル (学術大会)

6月2日(火)

開場
受付開始
開会式
一般演題 -1
休憩
一般演題 -2
昼食
総会
記念撮影
特別講演
休憩
シンポジウム
休憩と移動
意見交換会

6月3日(水)

8:50	開場
8.30	[H]*/70]
9:00	受付開始
9:30	一般演題 -3
10:30	閉会式
10:35	休憩と移動
11:00	大島青松園見学ツアー
	高松発官有船乗船
13:25	大島発高松便乗船
13:50	帰港

大島青松園見学ツアーは、強風による 官有船欠航の場合は中止となります。

第88回学術大会

特別講演:6月2日(火)14:30~15:45

アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室 (4F) 座長:十河 英世 国立療養所大島青松園 副園長

Special Guest Speaker Dr. PV Ranganandha Rao Technical Officer WHO

Theme: The Current Situation of Hansen's Disease

シンポジウム:6月2日(火) 16:00~17:30

アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室 (4F)

座長:新盛 英世 国立療養所大島青松園 園長

「ハンセン病療養所における現状と将来」

演者未定

総会・学術大会プログラム

第一日 6月1日(月)

理事会:15:00~17:00 アルファあなぶきホール 小ホール棟 大会議室 (4F)

第二日 6月2日(火)

9:20 開場

9:30 受付開始

9:55~10:00 開会式 第88回日本ハンセン病学会総会・学術大会 会長 新盛英世(国立療養所大島青松園 園長)

10:00~11:00 一般演題セッション1「座長:川西健登(国立療養所松丘保養園)」

 大島青松園における Narrative Based Medicine からのふり返りと今後 十河英世、河西 純、佐野法久、新盛英世 国立療養所大島青松園

- 2. 昭和 $10\sim 50$ 年頃の松丘保養園における入退所の状況—入所者カードから窺われること— 佐藤有範 $^{1)}$ 、佐藤忠明 $^{1)}$ 、石田史子 $^{1)}$ 、川西史子 $^{2)}$ 、高山忠久 $^{1)}$ 、川西健登 $^{1)}$
 - 1) 国立療養所松丘保養園、2) 松丘保養園慰安会
- 3. 東北新生園における「社会復帰研究会」の活動について(第二報) 瀬川将広 $^{1)}$ 、森 修 $^{2)}$ 、横田 隆 $^{1)}$
 - 1) 国立療養所東北新生園、2) 国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部
- 4. 病歴管理におけるハンセン病関連病態への国際疾病分類 ICD-10 の適用の検討(第 2 報) 野上玲子 ¹⁾、宇野公男 ²⁾、尾崎元昭 ³⁾、岡野美子 ⁴⁾、新盛英世 ⁵⁾、後藤正道 ⁶⁾、山下美奈子 ⁶⁾、垣花英成 ⁷⁾、 下地洋昭 ⁷⁾
 - 1)国立療養所菊池恵楓園、2)多磨全生園、3)京都大学皮膚科、4)邑久光明園、5)大島青松園、
 - 6) 星塚敬愛園、7) 宮古南静園
- 5. 星塚敬愛園の「社会交流会館~星塚の歴史~」と啓発活動

後藤正道

国立療養所星塚敬愛園

6. 骨粗鬆症が未治療で経過した症例の検討

河西 純 ¹⁾、矢野 薫 ²⁾、佐野法久 ³⁾、十河英世 ⁴⁾、新盛英世 ⁵⁾、津下裕美子 ⁶⁾ 国立療養所大島青松園 1) 整形外科、2) 放射線科、3) 形成外科、4) 耳鼻科、5) 皮膚科、

6) 治療棟師長

11:10~12:10 一般演題セッション2 「座長:後藤正道(国立療養所星塚敬愛園)」

7. ハンセン病病原菌 Mycobacterium lepromatosis の簡易判別法の開発

向井 徹、松岡正典、宮本友司、牧野正彦

国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部

8. らい菌増殖に於ける globi 形成の意義。

天児和暢 1)、飯田健一郎 1)、斉藤光正 1)、甲斐雅規 2)、松岡正典 2)、吉田真一 1)

- 1) 九州大学医学研究院細菌学、2) 国立感染症研究所ハンセン病研究センター
- 9. らい菌感染細胞が放出するエキソソームの機能解析

前田百美、田村敏生、向井 徹、牧野正彦

国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部

10. らい菌の DNA ジャイレースに対するキノロン系抗菌薬の阻害活性試験とその結果から考える結合様式 山口智之、中島千絵、鈴木定彦

北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター バイオリソース部門

11. マクロファージの抗らい菌活性発現機構のヒトマウス間の比較

ーヒトハンセン病において IFN γ はマクロファージの抗らい菌活性を誘導するサイトカインとして機能しているのかー

福富康夫

国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部

12. 特別病室 (重監房) 跡地の土壌からのらい菌 DNA の検出

松岡正典 1)、黒尾和久 2)、甲斐雅規 1)、北原 誠 3)

1) 国立感染症研究所・ハンセン病研究センター、2) 国立ハンセン病資料館、3) 重監房資料館

12:10~13:40 昼食

13:40~14:20 総会

14:20~14:30 記念撮影

14:30~15:45 特別講演

座長:十河英世 国立療養所大島青松園 副園長

Theme: The Current Situation of Hansen's Disease

Special Guest Speaker Dr. PV Ranganandha Rao Technical Officer WHO

16:00~17:30 シンポジウム

座長:新盛英世 国立療養所大島青松園 園長

「ハンセン病療養所における現状と将来」

演者未定

17:45~19:45 意見交換会

アルファあなぶきホール 大ホール棟 ギャラリーカフェ シレーヌ (6F)

第三日 6月3日(水)

8:50 開場

9:00 受付開始

9:30~10:30 一般演題セッション3「座長:瀬川将広(国立療養所東北新生園)」

13. 特別病室 (重監房) 跡地の基礎調査と保全対策

北原 誠 1)、黒尾和久 2)、松岡正典 3)、甲斐雅規 3)

- 1) 重監房資料館、2) 国立ハンセン病資料館、3) 国立感染症研究所・ハンセン病研究センター
- 14. 台湾でのハンセン病解放医療の進展に関する研究

森 修一 1)、田中丹史 2)、廣野義幸 2)

- 1) 国立感染症研究所ハンセン病研究センター、2) 東京大学大学院総合文化研究科相関基礎科学系
- 15. 奄美大島での小笠原登に関する研究

森山一隆 1)、森 修一 2)

- 1) 奄美ハンセン病文庫友の会代表、2) 国立感染症研究所ハンセン病研究センター
- 16. 岩動正雄のハンセン病医療

―絶対隔離政策確立以前のハンセン病医療についての考察―

和泉眞藏、佐々木淑子

アイルランガ大学熱帯病研究所

17. ハンセン病療養所における大学医学部整形外科臨床実習

河西 純 1)、十河英世 2)、新盛英世 3)、津下裕美子 4)

国立療養所大島青松園 1)整形外科、2)副園長、3)園長、4)治療棟師長

10:30 ~ 10:35 閉会式 第88回日本ハンセン病学会総会・学術大会 会長 新盛英世(国立療養所大島青松園 園長)

学会スケジュール

6月2日(火)

一般演題-1 9:55~11:00 一般演題-2 11:10~12:10 総 会 13:40~14:20 特別講演 14:30~15:45 シンポジウム 16:00~17:30 意見交換会 17:45~19:15

6月3日(水)

一般演題 - 3 9:30~10:35

大島青松園見学 11:00 高松発高松便にて大島へ

13:25 大島発高松便にて帰高

*昼食は青松園でとりますが、大島には飲食店がないので、あらかじめ学会受付でお弁当をお買い求めください。 (1000円)